

東広島流通センター株式会社の経営状況を説明する書類

- 1 令和6年事業報告及び決算に関する件
- 2 令和7年事業方針及び予算に関する件

目 次

1 令和 6 年事業報告及び決算に関する件

事業報告	1 ～ 3
決算報告書	4
貸借対照表	5
損益計算書	6
販売費および一般管理費	7
株主資本等変動計算書	8
個別注記表	9
監査報告書	1 0

2 令和 7 年事業方針及び予算に関する件

事業方針	1 1
収支予算書、資金計画書	1 2

令和6年事業報告

1. 事業概要

令和6年は、前年3月28日に定めた市場活性化方針に基づく取組みの2年目を迎え、当市場の将来のあるべき姿を見定め、そのために必要な事業・連携の着実な推進、またその成果を内外に証明しなければならない重要な1年間でございました。

具体的取組みと致しましては、令和5年に引き続き学校給食をフックとした地場産常用野菜の集荷向上を進め、昨年末に導入した専用低温貯蔵庫による出荷期間延伸の有効性を確認するとともに、集荷した地場産品を学校給食以外に「東広島たまねぎ」として一般量販店向けに販路拡大を図るなど、市場活性化方針に定めた「地産地消を推進する拠点化」を切り口に、「市場全体の取扱量の増加」並びに「高付加価値化による収益性の向上」へ取組みを拡大して参りました。

また、多数の市場関係者の積極的な協力のもと、11月に「2024秋_東広島流通センター市場祭 with もったいない市」を開催、当日は2,000人を超える来場者をお迎えし当市場の長年の課題の一つであった「低い市民認知度」の改善並びに、市場関係者全体の連携強化につなげてきたところでございます。

次に、当市場の青果物の取扱状況ですが、市場全体の取扱量は前年よりも163t減少して3,990tに、金額は1,476万7千円増加して10億3,827万円になっております。

天候不順による全国的な品薄高の影響等もあり、全体取扱量に関しましては前年に引き続き減少するという大変厳しい状況ではございます。

一方、市内産農産物に関しまして、これまでの「地産地消を推進する拠点化」の取組みを通じ、出荷者数が前年より18件の増加、取扱量は前年より14.7t増加の256.1t、取扱金額が850万9千円増加の6,799万4千円を達成することができました。

このことは、高齢化による担い手不足に加え、物価高騰また猛暑・豪雨などの天候異常の続発ほか、加速度的に厳しさが増す農業経営の現状に対し、当市場のこれまでの取組みが出荷コスト・労力の低減につながるものとの圏域生産者様の一定の評価と捉え、今後、取組みの継続拡大が地域農業の持続的発展に物流・販売面で貢献し得るものと考えております。

次に、当市場施設の入居状況ですが、前年10月より空室となっていた関連店舗棟1区画に関して、7月より新たな入居者と賃貸借契約を締結し、すべての貸出区画について事業年度末段階で入居状態を維持しております。

以上が、令和6年中に行った事業の概要でございます。

2. 会社の現況

(1) 事業内容

地方卸売市場の開設並びに同市場に参加する関係業者に対する土地、建物付帯施設等の賃貸、管理及び地方卸売市場業務の運営

(2) 事業所及びその概況

- ①所在地 広島県東広島市八本松東二丁目21番1号
- ②名称 東広島流通センター株式会社
- ③敷地面積 17,324.61㎡（東広島市所有地）
- ④建物面積 卸売市場棟 3,100㎡
関連店舗棟 900㎡

(3) 株式の状況

- ①発行可能株式の総数 33,000株
- ②発行済株式の総数 33,000株
- ③株主及びその所有株数
 - 東広島市 22,515株
 - ひろしま農業協同組合 9,300株
 - 三原市 685株
 - 東広島青果株式会社 500株

(4) 取締役・監査役の氏名

代表取締役社長	川 口 一 成	取締役副社長	尾 村 尚 樹
常務取締役	鴨 下 政 之	取締役	田 中 宏 政
取締役	島 本 義 光	取締役	新 地 弘 幸
監査役	富 田 純 江	監査役	渡 邊 泰 成

(5) 主な行事等

実施した日	行 事 の 内 容
1月 5日	仕事始め、初市
3月 1日	監査役による第43期事業年度決算に係る監査
3月12日	第1回取締役会
3月28日	第2回取締役会
同日	第43期定時株主総会
4月13・14日	もったいない市 in 東広島流通センター開催
4月17日	令和6年度第1回市場活性化実務者会議 以降、全5回開催
5月 2日	臨時取締役会書面決議（監査役の交代）

5月 9・10日	全国第3セクター市場連絡協議会第37回総会（富山市）
5月17日	臨時株主総会書面決議（監査役の交代）
5月20日	「令和6年度地場産青果物の集荷促進による地産地消推進の実証業務」 東広島市との受託契約
5月31日	市場棟シーリングファン設置工事完了
7月12日	市場運営協議会 会合
7月30日	市場向け常用野菜生産拡大に関する意見交換会開催
9月12日	トイレ洋式化工事完了
11月10日	2024 秋_東広島流通センター市場祭 with もったいない市開催
12月12日	臨時取締役会書面決議（取締役の交代）
12月30日	仕事納め

決 算 報 告 書

(第 44 期)

自 令和 6 年 1 月 1 日
至 令和 6 年 12 月 31 日

東広島流通センター 株式会社

東広島市八本松東2丁目21-1

貸 借 対 照 表

令和 6 年 12 月 31 日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流 動 資 産】	【 136,210,496】	【流 動 負 債】	【 2,154,589】
現 金 及 び 預 金	136,193,017	未 払 費 用	118,908
前 払 費 用	17,479	未 払 法 人 税 等	1,164,700
【固 定 資 産】	【 150,048,824】	預 り 金	△2,119
(有 形 固 定 資 産)	(148,766,921)	仮 受 金	58,300
建 物	95,837,564	未 払 消 費 税 等	814,800
附 属 設 備	22,660,224	【固 定 負 債】	【 7,327,640】
構 築 物	2,553,490	預 り 保 証 金	7,327,640
工 具 器 具 備 品	3		
一 括 償 却 資 産	56,468	負 債 の 部 合 計	9,482,229
土 地	27,659,172	純 資 産 の 部	
(無 形 固 定 資 産)	(169,624)	【株 主 資 本】	【 276,777,091】
電 話 加 入 権	169,624	(資 本 金)	(100,000,000)
(投 資 そ の 他 の 資 産)	(1,112,279)	資 本 金	100,000,000
保 険 積 立 金	1,112,279	(資 本 剰 余 金)	(173,197,275)
		そ の 他 資 本 剰 余 金	173,197,275
		(利 益 剰 余 金)	(3,579,816)
		繰 越 利 益 剰 余 金	3,579,816
		純 資 産 の 部 合 計	276,777,091
資 産 の 部 合 計	286,259,320	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	286,259,320

損 益 計 算 書

自 令和 6 年 1 月 1 日
至 令和 6 年 12 月 31 日

科 目	金 額	
		円
【純 売 上 高】		
市場施設使用料市場棟	13,946,988	
市場施設使用料関連店舗	10,703,880	24,650,868
売 上 総 利 益		(24,650,868)
【販売費及び一般管理費】		24,042,199
営 業 利 益		(608,669)
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	103,256	
助 成 金 収 入	1,516,600	
雑 収 入	2,901,613	4,521,469
経 常 利 益		(5,130,138)
税引前当期純利益		(5,130,138)
法 人 税 等		1,180,510
当 期 純 利 益		(3,949,628)

自 令和 6 年 1 月 1 日
至 令和 6 年 12 月 31 日

販売費及び一般管理費

科 目	金	額
		円
役 員 報 酬	27,600	
給 料 手 当	2,862,954	
法 定 福 利 費	400,388	
福 利 厚 生 費	109,994	
委 託 費	1,072,290	
会 議 費	26,920	
旅 費 交 通 費	151,009	
通 信 費 ・ 運 搬 費	111,690	
消 耗 品 費	786,858	
交 際 費	48,765	
印 刷 製 本 費	39,380	
修 繕 費	3,734,442	
水 道 光 熱 費	1,526,043	
負 担 金	745,888	
賃 借 料	2,102,232	
租 税 公 課	2,480,586	
報 酬 料	139,810	
減 価 償 却 費	7,131,871	
手 数 料	18,940	
保 険 料	514,539	
寄 付 金	10,000	
合 計		(24,042,199)

株主資本等変動計算書

自 令和 6 年 1 月 1 日 至 令和 6 年 12 月 31 日 単位 円									
	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本 合計	純資産合計		
		その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金 合計				
当期首残高	100,000,000	173,197,275	173,197,275	△369,812	△369,812	272,827,463	272,827,463		
当期変動額									
当期純損益金				3,949,628	3,949,628	3,949,628	3,949,628		
当期変動額合計				3,949,628	3,949,628	3,949,628	3,949,628		
当期末残高	100,000,000	173,197,275	173,197,275	3,579,816	3,579,816	276,777,091	276,777,091		

個 別 注 記 表

自 令和 6 年 1 月 1 日
至 令和 6 年 12 月 31 日

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産
定額法を採用しています。

② 無形固定資産
定額法を採用しています。

2. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

II. 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額

147,453,117円

III. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数

33,000株

2. 当該事業年度の末日における自己株式の数

0株

監 査 報 告 書

東広島流通センター株式会社の第44期事業年度について、
令和7年3月4日に歳入歳出決算の審査を行った結果、適正に処理
されていることを確認しましたのでご報告いたします。

令和7年3月4日

東広島流通センター株式会社

監査役

富田 純江

監査役

渡邊 泰成

1. 事業方針

令和5年3月に策定した「地方卸売市場東広島流通センター市場活性化方針」に基づき、これまでの2年間、当社並びに関係機関一同の連携のもと、地域農業振興のために市場が果たすべき役割と持続可能な推進体制構築に向けた検討と試行を続けてきたところでございます。

この度、これまでの取組みを通じ見えてきた当市場が目指すべき方向性、並びにその達成に向けた新たな推進体制を、まずは素案ではございますが「地方卸売市場東広島流通センター将来ビジョン2025」(以下 ビジョンと略す。)として上程いたしました。

この素案段階であるビジョンの早急な完成を目指し、その後、当社をはじめ各出資団体・企業また市場関係者が一丸となり、ビジョンに掲げる将来市場像「東広島発『県央の地産地消の拠点』として生産者の収益向上・市民への食料供給に貢献する市場」の実現に向けて取り組んで参る所存でございます。

令和7年事業と致しまして、策定するビジョンに示した基本方針に沿って、学校給食の地場産率向上の年次目標の確実な達成、それを切り口とした市場全体の取扱量の増大、量販店を中心とした販路拡大など、主軸を地産地消の推進拡大に据えた取組みを展開し、当市場の活性化はもとより、出荷者の所得向上・負担軽減に繋げてまいりたいと考えております。

また、その推進体制といたしまして、出資団体でもある「ひろしま農業協同組合」とのパートナーシップ構築の具体的な協議を進め、当市場への受け入れ準備を進めるとともに、今後このパートナーシップを基軸とした新たな市場経営に向けましては、資金計画・保全計画等ほか精査が必要となってくることから、広く内外の知見を仰ぎつつ新たな経営計画を策定してまいります。

2. 収支予算書

(単位：千円)

項 目		前年決算額	予算額	内 容
収益の部	営 業 収 益	24,651	25,001	
	市場施設使用料	24,651	25,001	市場棟13,947 関連店舗棟11,054
	営業外収益	4,521	5,241	
	受取利息	103	150	JA定期預金10,000万円*0.15%*0.8=120 その他30
	東広島市補助金	1,117	1,117	固定資産税、都市計画税、法人市民税相当額（前年実績）
	東広島市委託料	2,809	3,482	R6地場産品流通促進業務委託
	雑収入	492	492	特定求職者雇用開発助成金、自販機設置手数料
	収 入 合 計	29,172	30,242	
費用の部	営 業 費 用 計	24,042	28,865	
	人件費	3,401	3,447	役員報酬74（監査役報酬@9.2*8回）、給料2,715（市場長104、事務員123）、通勤手当112（市場長8、事務員2）法定福利費426（健康保険、厚生年金、労働保険、子ども・子育て拠出金）、福利厚生費120（健康診断事業主負担分ほか）
	管理費	3,225	4,070	会議費20、交際費50、旅費120、通信運搬費140、消耗品費1,600、印刷製本費30、水道光熱費1,500（電気1,180、水道140、下水道100、ガス80）、手数料45、火災保険料515（卸売場棟16,000万円、関連店舗棟6,000万円）、広報宣伝費50
	委託費	1,072	1,515	機械警備料291、電気設備保安全管理173、経理指導44、冷蔵庫保守55、消防用設備保守点検160、防鼠管理132、構内植栽等景観管理660
	修繕料	3,734	7,081	一般修繕2,000（緊急小修繕等） 市場棟2F会議室空調工事1,418 市場棟2F和室改修工事2,838 監視カメラ更新825
	負担金・寄付金	756	695	全国第3セクター連絡協議会負担金30、市場運営協議会負担金（ゴミ処理、トイレ清掃）630、商工会議所負担金12、社会保険協会負担金3、酒まつり寄付金10 市場イベント寄付金10
	賃借料	2,102	1,981	防犯カメラ13、複合機14、低温庫1,904、清掃具50
	租税公課費	2,480	2,772	固定資産税850、都市計画税138、消費税1,500、印紙税等25、前年分法人事業税259
	報酬料	140	172	税理士報酬88、司法書士報酬84
	減価償却費	7,132	7,132	
	申告税	1,181	1,181	法人税723、地方法人税76、法人県民税144、法人市民税222、預金利子税16
	支出合計	25,223	30,046	
	純利益	3,949	196	

3. 資金計画書

(単位：千円)

前期繰越金	136,194
当期純利益	196
減価償却費	7,132
次期繰越見込額	143,522